



平成17年3月30日

明治安田生命保険相互会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社損害保険ジャパン
第一生命保険相互会社

第41回「黄色いワッペン」贈呈式と交通安全教室を開催 新入学一年生を迎えて、ピーポくんや騎馬警官の協力で交通安全教室も

5000万人の小さな肩に

「黄色いワッペン」贈呈事業のきっかけとなったのは、ひとつの新聞記事。愛するわが子を交通事故で失った母親が、総理大臣宛てに交通事故の撲滅を訴えた手紙でした。当時一番の社会問題だった交通戦争から幼い子供たちを守ろうと、昭和40年に旧富士銀行（現みずほフィナンシャルグループ）行員の発案で社会貢献活動としてスタートして以来、**今回で41回目**を迎えます。今年も、明治安田生命保険、みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン、第一生命保険の4社が、この春小学校に入学する全国の新入学一年生約120万人に、交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」を贈呈します。二世帯にわたって受け取る親子も増え、これまでに贈らせていただいた人数は本年度の約120万人を加えると5,066万人を越えます。

交通事故傷害保険付きの「黄色いワッペン」

「黄色いワッペン」は環境に配慮した素材ポリオレフィンを使用しており、平成17年度の交通安全スローガン子ども部門最優秀作「よくみてね！ いっぱいのばした もみじのて」が刷り込まれています。

また、「黄色いワッペン」には登下校中に発生した交通事故を対象とした、保険有効期間1年（平成17年4月1日～平成18年3月31日）、**保険金額が最高50万円の交通事故傷害保険**が付されています。

新一年生が参加し贈呈式と交通安全教室

式には、この春、練馬区立大泉東小学校に入学する馬來尚江（まき・たかえ）さんら**新入学一年生の代表16名**が参加し、全日本交通安全協会、東京交通安全協会をはじめ、内閣府、警察庁、東京都、警視庁、全国連合小学校長会の関係者、および明治安田生命保険、みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン、第一生命保険の代表から、「黄色いワッペン」を着けてもらいました。

式の後は、警視庁マスコットの「ピーポ君」、女性警察官、交通騎馬隊の指導による交通安全教室を港区スポーツセンター横の公道で開催しました。

「黄色いワッペン」贈呈式(交通安全教室)

日 時: 平成 17 年 3 月 30 日(水)
午前 9 時 45 分から贈呈式、午前 10 時 15 分から交通安全教室

場 所: 港区立男女平等参画センター「リーブラ」5 階ホール
東京都港区芝浦 3-1-47 電話 (03) 3456-4149

贈 呈 物: 交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」120 万枚

【出席予定者】(敬称略)

受 領 側: 全日本交通安全協会、東京交通安全協会の各代表者

来 賓: 内閣府、警察庁、東京都、警視庁、全国連合小学校長会の各代表者

贈 呈 側: 明治安田生命保険、みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン、
第一生命保険の各代表者

【スケジュール】

9:45～ 贈呈式開会
贈呈側代表挨拶
目録の贈呈
受領側代表挨拶
関係者から児童へ「黄色いワッペン」着用
来賓挨拶
児童代表挨拶

10:15～ 交通安全教室開催

第41回「黄色いワッペン」贈呈式



「黄色いワッペン」を着けた新入学一年生たち(写真)

左から

福島 和夫	東京交通安全協会 専務理事
賀来 敏	全日本交通安全協会 専務理事
前田 晃伸	みずほフィナンシャルグループ 社長
平野 浩志	損害保険ジャパン 社長
金子 亮太郎	明治安田生命保険 社長
斎藤 勝利	第一生命保険 社長